



お客さまとともに地域全体で 脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速します。

お店で

イオン店舗の 再エネ100%化を推進

イオンは太陽光や風力、水力等、地域特性を活かした再エネの開発・活用に取り組んでいます。イオンは2030年までに国内店舗で50%の再生可能エネルギー導入を目指しています。



2020年12月にオープンした再エネ100%使用のイオンモール上尾。イオンモールは、2025年までに国内モール全店舗の使用電力の100%を再エネに転換する目標を掲げています。

家で

脱炭素型住宅や 電気自動車の購入を支援

イオンは使う電気を減らして再エネを創る、新たな脱炭素型ライフスタイルへの移行を提案しています。イオンプロダクトファイナンス及びイオン銀行は太陽光パネル、断熱や換気の設備等、脱炭素型住宅の新築やリフォーム、電気自動車の購入を支援しています。



写真はイメージです

V2H(充放電設備)の導入を検討されているイオンカード会員さまに対し、提携企業を通じて脱炭素型住宅とEV購入資金の借入が同時に申込可能なサービスを一部地域から順次提供していく予定です。

車で

家庭の余剰再エネを イオンの店舗で活用

イオンは地域で作られた再エネを地域で融通し合う「再エネの地産地消」に取り組んでいます。イオンモールでは、自宅で発電した再エネを充電したEVを介して、ポイントに交換していただけるサービスを関西エリアから開始予定です。



イオンモールは2017年11月に国際イニシアティブ「EV100」へ参加しました。2021年2月時点で国内外の153施設2,418基を設置しています。



イオン脱炭素ビジョンの詳細な内容はこちら
<https://www.aeon.info/sustainability/datsutanoso/>